

胃の中でも生き続けるピロリ菌 病気との関係は？

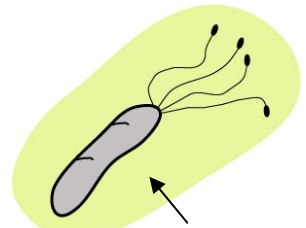
健康エクスプレス No. 45

胃潰瘍や胃がんの原因として注目されているピロリ菌。2005年のノーベル医学生理学賞は、ピロリ菌発見者2名に授与されています。酸性の強い胃の中で生きられるとは実に不思議な細菌です。今回はピロリ菌と関連する病気についてご紹介します。

ピロリ菌とはどのような細菌か

(1)ピロリ菌とは

胃の疾患(胃潰瘍、胃炎、胃がん、胃 MALT リンパ腫など)の原因のひとつとして、耳にするのがピロリ菌です。これは1982年、オーストラリアの医学者・マーシャル氏とウォーレン氏の二人が発見した細菌です。2005年にはこの功績が讃えられノーベル医学生理学賞を受賞しています。ピロリ菌の正式名称は「ヘリコバクター・ピロリ(Helicobacter pylori)」といいます。「ヘリコ」とは螺旋・旋回の意味で「ヘリコプター」と同様の語意です。ピロリ菌は3~4ミクロンほどの本体で右図のように細長い鞭毛を持っています。移動する際にはこの鞭毛を捻って動くため、このような「ヘリコ」という名称を持っています。



アンモニアを周囲に生成させる

(2)胃の中で生存できる唯一の細菌

「胃の中で生きている細菌がいる!」。ピロリ菌発見者の二人が驚いたように、実際に強い酸性状態にある胃の中で生きられる細菌はピロリ菌だけです。その理由はピロリ菌から放出されるウレアーゼという酵素にあります。この酵素が胃の中の尿素と反応し、生成されたアンモニアが胃の酸を中和して、ピロリ菌全体を強い酸性状態から保護しているのです。

なぜピロリ菌は病気を引き起こすのか

(1)ピロリ菌がなぜ人体に害を及ぼすのか

胃液は食べ物を分解するくらいの強い酸性ですが、胃壁はその酸に耐えるために上側を粘膜で覆い、さらにその上を粘液で覆っています。ピロリ菌は胃を守っている粘膜・粘液を減らします。そのために胃壁が酸の影響を受け、潰瘍などの病気が生じます。ピロリ菌が胃壁を傷つける要因にはいくつかの説があります。ピロリ菌から生成されたアンモニアのためとする説やピロリ菌が放出する毒素のためという説などがあります。

(2)ピロリ菌による病気

ピロリ菌が原因となる病気として胃潰瘍、十二指腸潰瘍があげられます。また胃炎の原因にもなります。さらに胃がんとの関係も研究されており、厚生労働省研究班の報告では、ピロリ菌の感染者は非感染者と比べて、胃がんになるリスクが約5倍高くなるとのことです。

ピロリ菌を退治する 検査と治療の実際

(1)日本人に多い保菌者

ピロリ菌は飲み水や食べ物を介して経口感染するといわれています。そして、一度胃の中で生息してしまうと排除しにくい細菌です。過去の研究では日本人の50歳以上では約6~8割の人が感染しているとの報告があります。ピロリ菌は幼少期に感染するといわれており、50歳以上の方々は水道の衛生状態が整っていない時代に生まれ育ったため、高い感染率を示していると考えられています。



ピロリ菌の検査方法には内視鏡を使わない方法、内視鏡を使う方法があります。の代表として、診断薬を服用し、服用前後の呼気を集めて診断する「尿素呼気試験法」があります。

は内視鏡で直接患部を観察し、胃の粘膜を採取・検査してピロリ菌を発見する方法です。

(2)除菌とその効果は

ピロリ菌が発見されると、薬剤による除菌を行います。除菌ではランソプラゾール、アモキシシリン、クラリスロマイシンという三種類の薬剤を7日間飲み続けることとなります。検査・除菌の治療は「内視鏡検査または造影検査において胃潰瘍・十二指腸潰瘍の確定診断がなされた患者のうち、ヘリコバクター・ピロリ感染が疑われる患者」の場合に健康保険適用となります。保険適用であれば数千円程度の患者負担となります。胃潰瘍・十二指腸潰瘍における除菌の効果は高く、再発のリスクを大きく減少させます。

また、完全な除菌はできませんが、食品による除菌の効果が調査・研究されています。例えば、ヨーグルトやお茶のカテキン、ココア、プロッコリーはピロリ菌を減少させる効果があると報告されています。

《皆様の安心と安全のブレイントラスト(専門顧問グループ)》

株式会社ヤシロエージェンシーリミテッド 担当: 八城一浩

〒107-0052 東京都港区赤坂3-1-2 TEL 03-3582-4511